

年月日	26	02	26	ページ	10	NO.	
-----	----	----	----	-----	----	-----	--

安全確保・生産性維持

防爆対策

石油・化学プラントをはじめ、可燃性液体や高圧ガスなどの製造・貯蔵・取扱所、燃料電池施設など、爆発性の気体が発生する可能性のある環境下で使用される電気機械器具は、防爆構造であることが求められる。企業の社会的責任（CSR）として、リスクを最小限に抑え、信頼を損なわないようにするため、事故を起こさないための防爆対策が求められる。

DEKRAサーティフィケーション・ジャパン

DEKRAは日本JPEXの防爆登録型式検定機関および海外（ATEX/IECEX）の認証機関として登録され、防爆認証をワンストップで提供している。日本法人であるDEKRAサーティフィケーション・ジャパンの防爆事業部では、防爆に初めて取り組む企業に対し、防爆検定（認証）制度の諮詢、事前評価、規格解説などのガイダンスを提供。検定（認証）に際しては日本語で多様なサービスを提供している。3月12日には、昨年末に発行された国際整合防爆指針JN10SSH1R146シリーズの改訂ポイントを解説するセミナーを開催する。詳細はホームページ（www.dekra.co.jp）を参照。

防爆型式検定



2026年3月12日13:00～17:00 JPEX
 本安・粉じん・油入防爆改正セミナー受付中 →



DEKRAサーティフィケーション・ジャパン株式会社
 防爆事業部

横浜市保土ヶ谷区神戸町134 YBPウエストタワー 7F
 045-331-4129
 東京都立川市曙町1-28-10 ウェストウィング7F
 042-512-5783
 E-mail info.japan@dekra.com